

2010年度 第3回 理事会議事録

- 1、日 時：平成22年 9月 16日(木) 19:00~22:30
- 2、場 所：一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所
- 3、出席理事：渡邊、佐藤、錠内、浅井、奥原、木村、作田、富山、原、山路、澤口  
委任理事：鈴木、机、中西、野々垣、野本  
出席監事：長谷川、清宮  
出席事務局員(書記)：芳賀、名古屋  
その他：松本(広報部)
- 4、議長団選任  
議長：渡邊  
副議長：佐藤、錠内  
澤口事務局長より、本日の理事会は、定款41条の定足数(理事定数の過半数以上)を満たしている  
ので成立している旨の報告があった。また議事録署名人は定款46条より会長、監事及び出席理事よ  
り1名選出しなければならない。よって議事録署名人は下記のように互選された。  
議事録署名人：渡邊、長谷川、浅井
- 5、配布資料  
各部・理事会資料  
事務局  
財務部  
学術部  
教育部  
広報部  
福利部  
地域リハビリテーション部  
福利部  
各委員会・理事会資料  
ウェブサイト管理委員会  
福祉用具委員会  
企画調整委員会  
学会評議委員会  
社会保障制度対策委員会
- 6、回覧資料  
・神奈川県リハビリテーション協議会(神奈川県保健福祉局)より、地域リハビリテーションに関して、  
各団体の取り組み状況調査書  
・OT協会役員合同研修会資料
- 7、報告事項  
【事務局】(澤口事務局長)  
1) 渉外活動  
神奈川県リハビリテーション協議会より調査依頼(神奈川県保健福祉局)  
地域リハビリテーションに関して、各団体の取り組み状況調査  
地域リハ部、福祉用具委員会、ほか6団体の取り組みを記載し提出  
神奈川県介護支援専門員協会設立10周年記念誌の寄稿依頼  
錠内副会長が当会より理事として選出 錠内副会長が担当  
「神奈川県精神障害者スポーツ(ソフトバレーボール)大会」より実行委員の派遣要請  
開催日：9月17日(金)9時~17時  
場所：大和スポーツセンター第一体育館  
当会の役割：会場運営等  
出席：事務局にて推薦し、一会員に依頼 西前英紀(藤沢病院デイケアセンター)

神奈川県病院医療関係団体連絡協議会の開催

日時：9月28日(火) 会議15時～16時30分 親睦会16時40分～18時

場所：県民ホール6階「英一番館」

議題：各関係団体の抱えている諸課題の説明と情報交換、その他

出席：佐藤副会長(予定)

構成団体の概要説明資料を三役にて作成し提出

第29回神奈川県病院学会 第2回学術委員会(9/1 16:30～)報告 <出席：中西理事>

主催：神奈川県病院協会

開催日時：2010/11/11(木) 13:00～18:00

開催場所：神奈川県総合医療会館

テーマ；今後の病院：医療の方向性 part ～質の高い医療実践をめざして～

プログラム内容：特別講演、シンポジウム、一般演題

当会の当日の役割：座長1名(中西理事)

運営委員2名(矢島美希・忠鉢綾；ともに新戸塚病院)

(社)神奈川県精神科病院協会より「コ・メディカル研修企画打ち合わせ」依頼

会議日：9月16日(木)16:30～17:30

場所：神奈川県精神科病院協会事務室

住所：横浜市神奈川区台町8-14

出席：澤口事務局長

神奈川県医療専門職連合会<出席：佐藤>

広報誌を強化していく

今後研修会予定 詳細分かり次第報告

研究助成(学術部より)

2題申し込みあり。

・作業支援意志支援ソフトの内容妥当性の検討

北里大学 長山 洋史

・神奈川県内の小学校特別支援教育の作業療法の有効性に関する研究

県立こども医療センター 渡邊 夏子

2)各団体からの後援依頼等 三役会にてすべて承認

「第4回神奈川県特定施設研究大会」(社団法人神奈川福祉サービス振興会) 後援依頼

日時：2011年2月25日(金)(受付9:30)10:20～16:30

会場：神奈川大学

開催趣旨：職員のプロ意識の構築と介護サービス提供をする側としての意識の向上の推進を図る講演と研究発表

定員：400名

対象者：介護・医療サービスに従事する職員(管理者、ケアマネージャー、介護職員、看護職員、公務員、学生等)

参加費：会員 4000円 非会員 5000円 学生 無料

「第15回医療・健康フェスティバル」(神奈川県保険医協会) 後援依頼

日時：2010年11月3日(祝・水)13時～16時

場所：新都市プラザ(横浜そごう地下2階・時計台斜め前区間)

企画内容予定：からだと病気の相談コーナー(医療無料相談)/肺年齢測定/血管年齢測定/歯とお口の相談コーナー(歯科無料相談)/虫歯なり易さテスト/医療問題クイズ・パネル展示コーナー

メインテーマ：窓口負担ゼロ・プロジェクト～安心して医療を受けられる社会へ～

3)OT協会関連

会員管理システム研修会

日時：8月28日(土)・29日(日)

場所：OT協会事務所

出席：事務局員(斉藤、高橋)にて出席

内容：個人情報保護の講習会、端末を使っての情報検索演習など

今後対応内容を明文化していくことが望ましいとご指摘を受けた。

OT協会役員合同研修会

日時：7月24日(土)・25日(日)

場所：日本工学院専門学校

内容：OT協会の公益法人の時期について他（予定）

WFOOT関連

新規情報はなし

退会証明書の発行（都道府県連絡協議会）

当初、連絡協議会で決定と認識していたが、再度確認した結果、役員会では実施の方向で検討中の為、結果待ち。

#### 4) 庶務関連

広報部の事業として行っている以外の施設見学希望者に対する県士会対応について（三役会）

当初、広報部の事業として体験デーの際に施設見学会を受付、一定期間の開催で行っていたが、最近の作業療法士養成校の増設等社会的関心も高まり、施設見学会期間以外にも通年、事務局に見学希望の問い合わせがあり、事務局では期間外でも広報部事業班に連絡をつないで対処して頂いていた。しかし、「保険期間外であり、新たに加入および事前オリエンテーションの必要性」があり、このまま広報部で受けるのか、他の方法か検討していた

今後は、広報部の事業として行う以外の施設見学の問い合わせに関しては県士会としては、「斡旋のみ」とし、個人での見学申し込みをする。県士会として行うのは広報部の事業の中とする。

#### 【財務部】（代読：渡邊会長）

##### 1) 会費納入率（8月31日現在）

会員：1453名

納入件数：971件

納入率：66.83%

##### 2) 会費納入について

7月末に入金が確認できなかった550名に対して、8月12日に再度振り込み票を送付。

##### 3) 平成22年度上半期監査について

10月30日（土）に決定

#### 【教育部】（奥原理事）

##### 1) 現職者共通研修開催予定

9月11日（土）場所：横浜リハビリテーション専門学校

9月12日（日）場所：横浜リハビリテーション専門学校

11月3日（水・祝）場所：ウィリング横浜

##### 2) 現職者選択者研修開催予定（各90分×4コマ 1コマ：1,000円）

老年期障害領域：2011年1月23日（日）90分4コマ

身体障害領域：2011年2月26日（土）90分4コマ

#### 【広報部】（野本理事）

##### 1) YOTEC活動報告（対外広報班担当） 7月30、31日（金・土）

パンフレット配布 約200部配布

OTガイド・県士会作成パンフレット・対外広報班作成学生用の作業療法パンフレット配布。

両日とも盛況で、作業体験の対応・パンフレット配布ではスタッフ2人では慌ただしく、人手不足だった。

##### 2) 学生啓発活動の準備報告（対外広報班担当）

中高生への職業紹介パンフレット作成（別紙）

作業療法の紹介・学生や若手OTRのコメントを掲載。300部作成

高校生への啓発活動 連絡済：綾瀬西高校・高浜高校 夏休み明けにパンフレットを配布予定。

横浜市芹が谷中学校1年生へ職業教育の一環に「作業療法士の仕事の紹介」依頼

日時：11月8日（月）13時40分～（20分～30分程度）

県士会広報部で対応

##### 3) パイロット事業（対外広報班担当）

ALS協会神奈川支部会報掲載の原稿作成

当日手伝い8月21日：本郷台（酒井） 9月4日：相模原（酒井・水野）

今後の予定：反省会及び来年度の事業計画へむけたミーティングへ参加

4) OT協会との連携

作業療法フォーラム(OT協会事業部主催)

日時: 9月23日 10:00~15:00

場所: はまぎんホール(桜木町)

作品展示、パンフ配布、相談などのブース出展

OTの日推進班部員で支援対応

展示用のOT場面の撮影に対して一部苦情あり。

野本理事から作田理事へ連絡後、部員へ事情を確認後部員の上司へ連絡する

撮影手順に対して野本理事に確認および徹底を依頼

作業療法の日キャンペーン(OT協会広報部主催)

日時: 11月6、7日 10:00~15:00

場所: 本牧サティ

事業部、広報部ともに次年度からは開催場所の検討時より連携を取っていく予定

医療専門職連合会への協力

広報紙作成の協力をする

OT体験デイの実施(OTの日推進班担当)

日時: 2月13日(日)

会場: 神奈川労働プラザ

内容 公開講座: 昨年依頼した講師の先生に連絡をとっていく。施設見学会は実施する

5) 県士会ロゴマーク作成 一度白紙に戻すこと。

今回のロゴマークはニュース等部内では使用可。

【福利部】(富山理事)

1) 新入会員オリエンテーション&歓迎会の開催

日時: 平成22年9月11日(土) 16:30~: 全体65名 新入会員: 45名

【地域リハビリテーション部】(木村理事)

1) パイロット事業について

全3回の講習会は終了。

参加者数: 78名(内OT 26名) メーリングリスト参加者数: 17名

アンケートの集計は別紙参照

使用した物品は福祉用具委員会と調整すること

今後の予定

学術誌への掲載依頼あり。事業の経過を紹介する。

講習会終了後6ヶ月後に参加者(当事者・医療従事者)へアンケート調査。

協会への事業報告 県士会ニュースへの経過報告 学会発表

2) 145号ニュースに地域リハ部の記事を掲載。チラシも1枚封入予定。

3) 地域リハ研修班

第6回地域リハビリテーション勉強会

「学校教育期の障がい児を地域で支える」: 定員50名

日時: 平成22年10月24日(日) 10:00~16:30 会場: 港北公会堂

第1回訪問リハビリテーション従事者研修会

日時: 平成23年1月15日(土) 16日(日) 2日間

会場: 横浜リハビリテーション専門学校 PT士会、STと共同開催

第18回PTOT地域ケアネットワーク合同研究会

テーマ: 結ぼう、繋ごう、地域の“わ”~リハビリテーションのネットワークを考える~

日時: 平成23年2月11日(金、祝) 13:00~16:30

会場: 横浜市総合リハビリテーションセンター

講師: 野々垣睦美氏、佐藤史子氏(PT)

4) 地域リハ推進班

「障害者団体の活動の広報」引き続きニュース・ウェブサイトへ掲載予定(11月、1月、3月)

5) 研修会参加報告

第8回協会・都道府県士会合同役職者研修会への参加 <別紙参照>

日時: 平成22年7月24日(土) 25日(日)(木村が参加したのは24日のみ)

会場：日本工学院（蒲田）  
訪問リハ・地域リーダー育成研修会への参加 <別紙参照>  
主催：全国訪問リハビリテーション振興会  
日時：平成22年9月9日10日  
会場：損保会館  
今後も継続して木村理事が対応する

【福祉用具委員会】（代読：渡邊会長）

- 1) 講習会『平成22年度「PT・OTスキルアップ研修」について』  
日時：11月7日(日)、12月19日(日)、1月30日(日) 計3日間  
場所：3日間ともにウイリング横浜
- 2) 講習会『住宅改修の基礎知識とOTの実践』  
日時：12月5日(日)  
場所：ウイリング横浜
- 3) 講習会『自助具講習会』  
日時：平成23年1月16日(日)  
場所：神奈川県民センター ともしび
- 4) 講習会『車いすシーティング』  
日時：平成23年2月19日、20日 2日間  
場所：検討中
- 5) その他  
『HCR 福祉用具相談員について』  
東京都士会と協力し、相談員を委員会スタッフで実施。(公文書は協会から発送済み)  
九州地区で相談事業を。 全国へ展開していく方向へ。

【社会保障制度対策委員会】（山路理事）

- 1) 県士会ニュース145号に労災保険について投稿。
- 2) ブログ更新8月～9月 3回
- 3) e-learning  
作業療法士が知っておきたい介護保険のことをアップ。

【ウェブサイト管理委員会】（作田理事）

- 1) ほとんどの項目において昨年度同時期よりも増加している。夏期休暇の影響か、例年8月は更新件数・アクセスともに減少する。
- 2) 求人情報や講習会情報などはHPに掲載可能と情報提供をお願いする
- 3) 原稿依頼  
各部・各委員会のページの更新（各理事）
  - ・活動内容の紹介・
  - ・H22年度活動計画
  - ・構成部員・委員
  - ・部長・委員長からのひと言
  - ・締め切り：6月7日まで「県士会活動」のページのリニューアル(<http://kana-ot.com/general/katudo.htm>)  
「組織の概要」、「組織図」、「理事・役員リスト」を掲載している  
「組織図」と「理事・役員リスト」の更新は4/29に更新済み  
「組織の概要」の文面が法人化にあたり、そぐわなくなっている。記事の更新が必要

< 検討事項 >

【事務局】（澤口事務局長）

- 1) 特定非営利活動法人 神奈川県介護支援専門員協会設立10周年記念祝賀会 ご臨席依頼  
日時：平成22年11月6日(土)  
記念式典10時より 記念講演会11時5分より 祝賀会12時より  
会場：ロイヤルホールヨコハマ ウィンダー  
錠内副会長参加

- 2) 講師謝金規定案提出  
過去の研修会に当てはめて、モデルを提示  
次回理事会で採決
- 3) 賛助会員基準案提出  
修正をし、次回理事会再提出

【教育部】(奥原理事)

- 1) 承認部員 南波裕子(麻生リハビリ総合病院) 承認

【広報部】(代読:渡邊会長)

- 1) 部員承認 山田 悠(横浜相原病院) 承認。

【福利部】(富山理事)

- 1) 平成23年度日本作業療法士協会・功労表彰推薦候補者について 承認  
協会表彰: 鶴見隆彦先生(820)、鈴木孝治先生(1182)  
功労表彰: 秋田督子先生(535)、小川卓二先生(630)、久保田久仁子先生(906)、  
梅村文子先生(1216)、遠藤美帆先生(1237)、南谷祐子先生(1282)、山下俊吾先生(1342)、  
大石則子先生(1361)、杉山いずみ先生(1428)、鎌田樹寛先生(1435)、安孫子富美代先生(1486)、  
菅井京子先生(1501)、山口芳文先生(1538)
- 2) 新入会員オリエンテーション時に配布するパンフレットをサイトからのダウンロード化の検討  
しない方向で。3役会で検討する。  
新入会員に入会セット作製し配布することを次年度計画へ検討する  
来年度の事務局の予算へ計上する

【社会保障制度対策委員会】(山路理事)

- 1) 部員承認 承認  
川端このみ(佐藤病院) 門馬加奈子(汐田総合病院)  
小林志帆(済生会神奈川県病院) 天野友美(新戸塚病院)  
横川知奈(済生会神奈川県病院) 清亜由子(茅ヶ崎徳州会総合病院)  
木下雄介(丹沢病院) 鈴木北斗(新横浜リハビリテーション病院)  
田邊秀明(鶴巻温泉病院)

【学会評議委員会】(原理事)

- 1) 「新しい学会について」  
方針  
会員数の増加により開催できる会場が限られていることや、学会運営の負担の増加に対して、運営方法の簡略化、準備期間の短縮化を行い、学会運営の負担を軽減し、容易に学会を引き受け、運営できる体制を整える。  
「新しい学会」は名前を今までと違うものにする。会員も混乱するため。案としては「全県研修会」  
再来年度施行  
会場: 1大ホールのみを設定  
内容  
目玉講演(1題90分)  
県士会認定SIG(3~4団体)・30分 必ず症例検討を含む。  
研究助成事業発表  
内容は他分野(総会は60分)  
スケジュール(午前)総会(午後)その他と総会  
予算 学会予算、県士会支援金  
積極的に広告収入、協賛・後援をとらない  
参加人数、スケジュール等は9月中に検討する。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間 22 時 30 分

次回の理事会開催日時 平成22年 11月 18日(木) 19時より

開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所  
〒231-0011  
神奈川県横浜市中区太田町4-45第一国際ビル301  
TEL/FAX 045-663-5997

|        |    |   |
|--------|----|---|
| 議事録署名人 | 議長 | 印 |
|        | 監事 | 印 |
|        | 理事 | 印 |